



教育目標～夢をもち 心豊かに ともに未来を切り拓く～



きたおか

令和4年(2022年)2月1日
豊中市立北丘小学校
学校だより NO. 14

もうすぐ節分

2023年の大寒は1月20日でした。もうすぐ節分、立春を迎えます。まだまだ寒くても、「立春」という響きから春がやってくる嬉しさを感じます。吐く息も白い寒い朝ですが、子どもたちは元気に運動場に出て遊んでいます。今多くの子どもたちが取り組んでいるのは、「大縄跳び」です。くるくるとまわる縄の上を調子よく飛んでいます。一人縄跳びをすることも子どもたちもいますし、サッカーやバスケットボールをしている子どもたちもいます。



授業中の児童支援で、各教室に出かけることがあります。そこで感心するのは北丘っ子が言葉をよく知っていて、説明をするのが上手であることです。ある国語の授業で「自分の考えを伝えるときに使う言葉」について学習していました。「～と思う。～に賛成(反対だ)。～だろう。～べきだ。～かもしれない。～に違いない。なぜかと言うと、～だからです。例えば。だから……。べきだ。」などはどういうときに使うのか、「～だろうと、～かもしれないと、～に違いない、の区別」など、説明するのがとても上手でした。北丘っ子の素晴らしい一面です。これは、授業中のことですが、休み時間や放課後、グループ活動中、給食の準備や後片付け、掃除のときも、言葉を上手に使うことができる良さを、これからも変わらずに活かしてほしいなあと思います。

北丘小には、児童会が中心になって作っている「ぼかぼかの木」があります。子どもたちが「言われたら嬉しいことば」「友だちにいつかあげたい言葉」をたくさん木の葉に書いています。「ぼかぼかの木」を作るための言葉ではなくて、自分事としてあたたかな言葉をつかえる子どもたちに成長してほしいと願っています。

八中校区健全育成会募集標語(北丘小編)



気持ちがホツとする作品がたくさん集まりました。北丘っ子は素晴らしい「言葉の使い手」です。優しさあふれる、また、元気をもらえる、多様性を認める、そんな作品です。応募してくれた皆さん、どうもありがとうございました。全作品は、校長室前掲示板に紹介しています。学校へお越しの際にぜひ、ご覧になってください。

最優秀賞:「大丈夫」 その一言で すくわれる

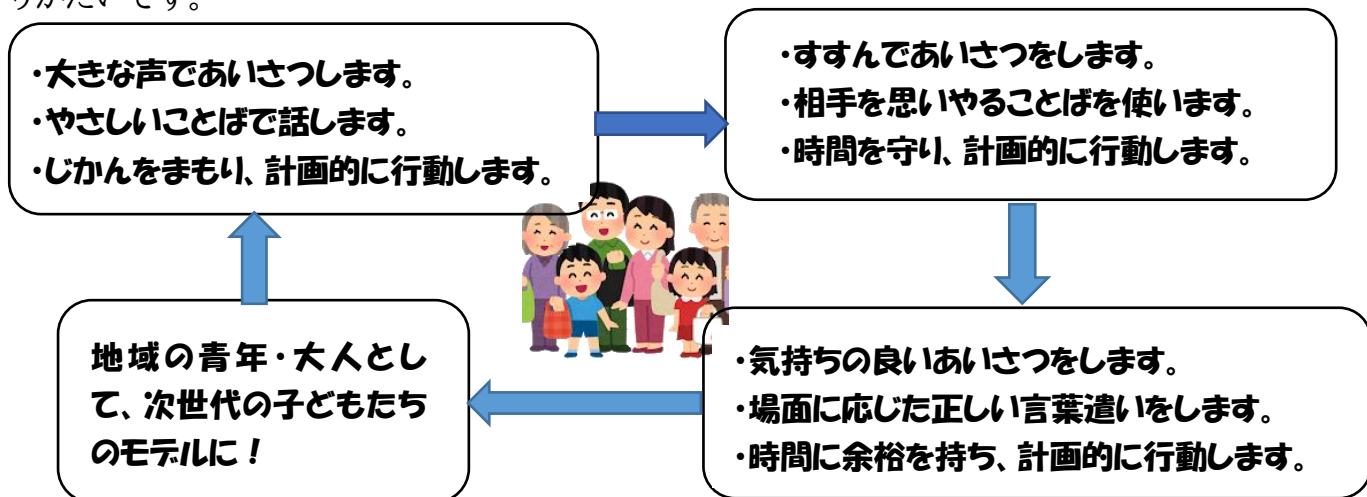


優秀賞:おはようで 心のスイッチ おしあおう
あはははは! わらっていれば 楽しいね
ちがっていい 色いろな考え あっていい



小中接続(第八中・東丘小・北丘小)3つの約束

小中接続の取り組みの一つとして、3校共通の生活目標を設定しています。小学校低学年・高学年・中学生の3段階に分け、ステップアップしていきます。八中校区の子どもたちが「あいさつ」「ことば」「時間」について共通の価値観を持ち、地域全体で大事にしていけたら素敵です。地域のおとなの方々にもこの共通目標と3段階を知っていただき子どもたちに促していただけたらありがたいです。



こどもたちがつくったポップ



千里中央の田村書店さんの児童書のコーナーで、3校連携(第八中・東丘小・北丘小)の取り組みによる図書委員会の子どもたちが作成した「本の紹介」(ポップ)を展示していただいています。期間は、2月中旬ごろまでです。

子どもたちが、選んだ本のおもしろさや勧めたい理由をどのように表すことが効果的なのか、何度も考えて、見て楽しい「ポップ」に仕上げました。いずれも力作ぞろいですので、お近くを通られたときには、ぜひ立ち寄ってみてください。

ジュニア救急救命

1月13日(金)に5年生が、消防署の出前授業「ジュニア救急救命講習」を受けました。手順をはじめ、声のかけ方、方法を児童向けのグッズを用いて体験しました。



1月25日(水)の朝です。真っ白になった運動場で元気に遊ぶ子どもたちです。